

科学技術高校

いきもの記

Vol.88 2023.9.8

生物教員 佐藤龍平

〔鳳凰三山の1つである観音岳山頂(2840m)からの眺望〕※**橙字**は今回登頂した山

大仙丈ヶ岳
2975m

仙丈ヶ岳
3033m

小仙丈ヶ岳
2864m

アサヨ峰
2799m

高嶺
2779m

駒津峰
2752m

甲斐駒ヶ岳
2967m

赤抜沢ノ頭
2750m

地藏岳・オベリスク
2764m

北穂高岳
3190m

槍ヶ岳
3180m

北アルプス
(飛騨山脈)

8月2～3日に、アウトドアライフ部の合宿で南アルプス(赤石山脈)の鳳凰三山を訪れた。1日目は2400m地点の森の中に泊まり、翌日、夜中の3時に起床。一気に山頂まで上がると、そこには信じられないほど美しい雲海が広がり、最高の景色の中でご来光を見ることができた。山の上は雲が出やすく、こんなに遠くまで見渡せることはなかなかない。尾根沿いを歩くのは最高に気分が良かった。

足元には、南アルプス特産種のタカネビランジを始めとする高山植物が見られた。そんな中、山小屋の主人が話してくれたことが印象に残っている。「今は高山植物の開花のピークだからよく見えておいて、10年後にまた来たら、おそらく何種類かは絶滅してるから。」高山植物は今、気候変動や登山客の影響、シカ害などにより急速に数を減らしているようだ。そんな話を聞いたもんだから、可憐な姿を目に焼き付けておくために、足がガクガクになりながらもじっくりと観察しながら下山した。



ヒメコゴメグサ



ヤマオダマキ



トリカブトの仲間

タカネビランジ
南アルプスの山頂にしか生えていない特産種。南アルプスの山頂は白い花崗岩が剥き出しになっているが、そこにピンク色の可愛い花がよく映える。右の写真には蜜を吸うマルハナバチも写っている。



砂払岳山頂から眺めるご来光。目の前に雲海が広がり、右側には富士山も見える。



最高の景色の中、南アルプスの稜線を歩く。正面に見えるのは日本で2番目に高い北岳。



鳳凰三山のシンボル・地藏岳のオベリスク。カッコいい…。